

第1号議案

平成30年度 事業報告

1 概況

平成30年度は、静岡県ミニ HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、公益社団法人日本食品衛生協会の「手洗いマイスター」認定講習会、「食品表示責任者養成講習会」や消費者啓発事業、国際化対応食品表示対策推進講習会の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。

静岡県ミニ HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、ミニ HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4日間の研修を実施しました。これら HACCP 責任者を設置した20施設の22食品が平成30年3月に承認取得に至りました。

食品衛生指導員研修は、公益社団法人日本食品衛生協会主催で「HACCPの考え方に基づく衛生管理」と題して研修会を実施しました。

食品衛生推進員研修では「手洗いマイスター」認定講習会を開催し、数多く認定しました。

「食の都ブランド適正表示推進事業」は、昨年で県の委託事業が終了しましたが、関係機関の強い要望で県内3か所の会場で食品表示法に基づく食品表示責任者の養成講習会を開催しましたが、募集人数より大幅な減少となり今後の課題が残りました。

消費者啓発事業は、ハウス食品(株) 静岡工場のご好意により、会場として借用させていただき、消費者が企業の取組みを学ぶため製造室内部を見学した後、行政・企業との間で3者懇談会を開催しました。

「国際化対応食品表示対策推進事業」につきましては、ドクターによるアレルギーの講話と行政及び中国語の講師による話等を県内2ヵ所で講習会を開催しました。

また、会員・支所事務局の努力の結果、昨年に引き続き今年度も食品営業賠償共済全体の契約件数は全国1位となりました。今年度と来年度、公益社団法人日本食品衛生協会より食品営業賠償共済事業の「あんしんフード君」の強化支部になり、今年度の目標件数を達成しました。

なお、これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力のもと、諸事業に成果を挙げることができました。

(1) 役員 別紙役員名簿のとおり

(2) 会員 21団体

(3) 会議等

食品衛生指導員連絡協議会会議	平成30年	4月5日	静岡市
監査会		5月11日	静岡市
正・副会長会議		5月30日	静岡市
第18回理事会		5月30日	静岡市
平成30年度定時総会(第7回)		5月30日	静岡市
第19回理事会		5月30日	静岡市
正・副会長会議(表彰選考委員会)		6月22日	静岡市
静岡県ミニHACCP指導員会議		7月6日	静岡市
第20回理事会(書面決議)		8月31日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認中間審査会		12月7日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認審査会	平成31年	2月28日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認証交付式		3月18日	静岡市
第21回理事会		3月25日	静岡市

2. 食品衛生思想の普及啓発に関する事業

(1) 食品衛生向上に関する研修会の開催

平成31年1月16日(水)

県衛生課と連携し、一般消費者を対象に「食の安全と衛生管理」をテーマに、
現地視察型リスクコミュニケーションを開催した。

ハウス食品株式会社 静岡工場 参加者 一般消費者 27名

(2) 食品衛生普及啓発推進委託事業

食品衛生普及啓発推進事業として次のとおり開催した。

食中毒防止啓発講習会 開催回数 79回

参加人員 9,370名

(3) 「食の都ブランド適正表示推進事業」として、会員及び非会員に対して「食品表示責任者養成講習会」を開催した。

開催回数 4回 受講者数 117名

(4) 「国際化対応食品表示対策推進事業」として、食品販売担当者や接客担当者を対象に、アレルギー疾患についての講演、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の講習会を98名に対して開催した。

平成30年12月18日(火) 磐田市総合健康福祉会館「iプラザ」

平成31年 2月 7日(木) 韮山時代劇場

(5) 一般社団法人静岡県食品衛生協会のホームページを毎月更新し、常に新しい情報を消費者に提供した。

(6) 衛生教育の実施

各地区の食品衛生協会で開催した講習会には、県食協で所有している、DVD・ビデオ等を貸し出し、視聴覚資料を活用した衛生教育を実施した。

3. 食品衛生責任者の養成及び研修に関する事業

(1) 食品衛生責任者講習会を次のとおり開催した。

養成講習会	開催回数	42回
	受講人員	3,207名
衛生管理講習会・実務講習会	開催回数	89回
	受講人員	4,599名

(2) HACCP 導入支援事務(静岡県委託事業)

HACCP 責任者養成研修会(4日間)を開催し、食品衛生関連事業所の30名を養成した。

平成30年7月18日(水) 労政会館、19日(木) 3施設で実地研修

8月2日(木)～3日(金) 静岡駅ビル パルシェ会議室

4. 食品衛生指導員の養成及び活動支援に関する事業

(1) 巡回指導強化日の推進事業

「食品衛生の日」を中心に巡回指導強化日を設定、多数の食品衛生指導員が出動し、県下一斉に管理運営基準に基づき記録簿等のチェックと共に施設の点検を実施した。

6月11日 出動指導員数 2,000名 点検施設数 29,609施設

10月10日 出動指導員数 2,005名 点検施設数 30,580施設

なお、施設に対する巡回指導率は、43.8%であった。

(2) 県下の食品衛生指導員2,374名は、消費者に安全な食品を提供し、食中毒等の食品による事故防止のため、食品衛生責任者・消費者との連絡調整を図り、食品衛生指導員活動を積極的に実施した。

指導状況

年間活動実施計画書に基づき、地域別、あるいは業種別に巡回指導を実施した。

公益社団法人日本食品衛生協会活動補助事業

出動指導員延べ人員 52,232名

巡回指導延べ施設数 179,353施設

(3) 食品衛生指導員の資質向上を図るため、食品衛生指導員研修会を開催した。

平成30年11月26日(月) あざれあ 参加人数86名

「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理講習会」

(4) 「手洗いマイスター認定講習会」の開催

平成30年 9月26日(水) 伊東市観光会館 食品衛生指導員 50名

(5) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

(6) 第8回 食品衛生指導員全国研修会への参加

食協活動の中核である食品衛生指導員活動の活性化を図り、次世代のリーダーたる食品衛生指導員の育成を図り、自主的衛生管理体制を強化充実し、国民の健康増進を推進することを目的とした、公益社団法人日本食品衛生協会主催の下記研修会に参加した。

平成30年9月10日(月)～11日(火)

埼玉県さいたま市 ラフレさいたま

参加者 藤枝市食協 水野きみ代 島田食協 向井福二

小笠食協 松井生月

(7) 全国食品衛生指導員大会への参加

平成30年10月24日(水) 東京 ニッショーホールにおいて静岡県から18名が食品衛生指導員理事長表彰が授与された。

(8) 第62回 静岡県食品衛生大会において、食品衛生指導員の顕彰を実施した。

平成30年11月7日(水) 中島屋グランドホテル

一般社団法人静岡県食品衛生協会会長 保健文化賞基金表彰 33名

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

(1) 県下436名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談・指導・助言を行った。

活動延日数	8,757日
巡回指導延施設数	75,392施設
相談業務件数	14,834件
内訳	
食品衛生指導員	1,770件
営業者	11,859件
消費者	1,106件
その他	99件

また、各支所に ATP 拭き取り試薬を配布、ATP 検査機を使用しての巡回指導を実施した。

検査実施施設数 1, 3 1 1 施設
ATP 拭き取り試薬使用数 3, 2 2 5 本

(2) 食品衛生推進員に対する研修会の開催

「手洗いマイスター認定講習会の開催」

平成30年10月31日（水）静岡駅ビルパルシェ 受講者数 46名

6. 食品衛生功労者および食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の開催

ア 第62回 静岡県食品衛生大会の開催

平成30年11月7日（水）中島屋グランドホテルにて、第62回静岡県食品衛生大会を開催、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。

また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛生指導員功労者に表彰状の授与および感謝状の贈呈が行われた。

静岡県知事表彰	食品衛生功労	10名
静岡県知事表彰	食品衛生優良施設	10施設
一般社団法人静岡県食品衛生協会長表彰	食品衛生功労	40名
一般社団法人静岡県食品衛生協会長表彰	食品衛生優良施設	29施設
食品衛生指導員保健文化賞基金表彰	食品衛生指導員	33名

イ 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会への参加

10月25日（木）東京都・明治座において、食品衛生の普及を図り、公衆衛生向上に寄与することを目的として開催された表彰式において、食品衛生功労者等、次のとおり表彰状の授与及び感謝状の贈呈が行われた。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労	5名
厚生労働大臣表彰	食品衛生優良施設	2施設
食品衛生法施行70周年記 厚生労働大臣表彰	食品衛生監視員	4名
食品衛生法施行70周年記 厚生労働大臣表彰	食品衛生指導員 又は 食品衛生役員	2名
食品衛生法施行70周年記念 厚生労働大臣表彰	食品衛生関係団体	1団体
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生功労	7名
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会長感謝状	食品衛生関係行政担当者	4名

公益社団法人日本食品衛生協会 創立70周年記 公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状	事務局職員 1名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員 18名

7. 静岡県ミニ HACCP 承認事業の推進及び実施

平成30年度も引き続き「静岡県ミニ HACCP 承認事業」を更に推進し、新規食品製造業22食品、3年目継続食品製造業26食品および、新規飲食店営業3食品、継続14食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済および「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 公益社団法人日本食品衛生協会主催の「あんしんフード君」制度説明会に出席した。

平成30年9月14日(金) 中央大学 駿河台記念館 13名

9月28日(金) キャンパスプラザ京都 4名

(2) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区 分	加 入 件 数	事 故 件 数	共 済 給 付 金
火 災 共 済	1,032 口	0 件	0 円
食品営業賠償共済	13,698 件	49 件	事故給付金 48 件 13,821,288 円 (火災見舞金 1 件 100,000 円)
食品衛生指導員 普通傷害保険	2,458 人	1 件	123,260 円
食 協 生 命 共 済	56 件	—	—
団体傷害保険	13 件	—	—

(3) 平成30年度 実績優秀支所奨励金

ア 食品営業賠償共済(あんしんフード君を含む)奨励

食品営業賠償共済、静岡県独自の目標件数の達成支所において、増加率の最多支所に対して奨励金を授与した。

1位 (最優秀) 西部連合 100,000円

2位 (優 秀) 榛 原 60,000円

3位 該当なし

イ あんしんフード君奨励

「あんしんフード君」静岡県独自の目標件数達成支所において、増加率最多支所に対して奨励金を授与した。

1位 (最優秀) 西部連合 100,000円

2位 (優 秀) 焼津市 60,000円

3位 該当なし

ウ 公益社団法人日本食品衛生協会の定める目標件数を100%達成支所（目標件数18,382件）に対して一律1万円を奨励金として授与した。

西部連合 120.5%

北 遠 113.5%

エ 「あんしんフード君」加入に対する奨励

支所における年度末加入実績に基づき、当年度「あんしんフード君」加入増加件数（対前年度比）に対し、1件あたり1千円を交付する。

伊豆	6,000円	静岡市	72,000円	小笠連合	23,000円
伊東	3,000円	焼津市	8,000円	西部連合	112,000円
修善寺	5,000円	藤枝市	4,000円	浜北	12,000円
三島	11,000円	島田	1,000円	浜松市	2,000円
沼津	31,000円	榛原	4,000円	引佐	7,000円
御殿場	3,000円				
富士	16,000円				
富士宮	12,000円				

オ 公益社団法人日本食品衛生協会「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状
(平成28,29,30年度事業)

役員	北遠食品衛生協会	大城 豊晴
事務局職員	西伊豆食品衛生協会	朝倉 有樹子

(4) 「食の安心・安全・五つ星」事業の推進

公益社団法人日本食品衛生協会事業の「食の安心・安全・五つ星事業」を静岡県支部では7支所、228施設が取得し、店舗でプレートを掲示している。

9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

10. 刊行物斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

調理師受験の手引書	460冊
食品衛生指導票	320冊
食品衛生責任者板	740枚
期限満了通知書	120枚
シール	850枚
営業許可申請用紙等	880枚

退任感謝状	2 枚
食品衛生責任者養成講習会修了証(再発行)	298 枚
管理運営要領作成マニュアル(鈴木学園を含む)	177 冊
ミニ HACCP 承認プレート(額縁付き)	25 枚
「わかりやすい食品衛生」衛生管理講習会テキスト(県立農業高等学校を含む)	83 冊

1 1. その他各事業に付帯または関連する事業

- (1) 公益社団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会への参加

平成30年6月7日(木)、8日(金)公益社団法人日本食品衛生協会
第28回 東海北陸ブロック大会が岐阜県下呂市にて開催された。

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長表彰

富士宮支所 日向 幸俊

浜北支所 藤森 昂

- (3) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

平成30年度全国高等学校総合体育大会 静岡県実行委員会

- (4) 覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」

国連支援募金活動に協賛した。

- (5) 関連団体の総会・大会等に参加し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益財団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム 21

(株)中部衛生検査センター